加減の まざった 式

中1／解き方プリント 項目4／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① かっこを 外す +(+a) → +a、+(−a) → −a、−(+a) → −a、−(−a) → +a

きまり② かっこの ない 式は 項に 分ける。先頭の − も 項の 符号。左から 順に 計算する

れい 5 − (−3) = 5 + 3 = 8。−2 − 4 = (−2) + (−4) = −6（項は −2 と −4）

○ 9 − 3 + 2 = 6 + 2 = 8　　× 9 − 3 + 2 = 9 − 5 = 4

・答えを 四角に 書く。−（マイナス）を 省かない。○で かこむ 問題は 1つ だけ かこむ。
・符号を 見て 項に 分けて 計算する。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 式を 計算する

(1) **7 − (−2) + (−5)** ＿＿＿

(2) **−8 + 3 − 6** ＿＿＿

(3) **−4 − 6** ＿＿＿

(4) **10 − 4 + 3** ＿＿＿

大問2 かっこを 外す

(1) **6 − (+2) − (−5) の かっこを 外した 形は**

6 − 2 − 5　　6 − 2 + 5　　6 + 2 + 5

(2) **−3 + (−4) − (+1) の かっこを 外した 形は**

−3 − 4 − 1　　−3 + 4 − 1　　−3 − 4 + 1

大問3 答案を 調べて 直す

(1) **「−6 − 4 = 2」**

正しい　　まちがい

正しい答え ＿＿＿

(2) **「9 − 4 + 3 = 8」**

正しい　　まちがい

正しい答え ＿＿＿

見直し ☐ かっこを 外して 符号を 確かめた ☐ 先頭の − を 落とさなかった ☐ 左から 順に 計算した まちがい（ ）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

かっこの 外し方を 選ぶ ドリル①

中1／ドリル 項目4 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・大問1は、かっこを 外した 正しい 形を ○で かこむ。
・大問2は、正しい 答えを ○で かこむ。どちらも 1つ だけ かこむ。計算は 余白で してよい。符号を 見て 項に 分けて 計算する。

大問1 かっこを 外す

(1) **8 − (−3) + (+2)** の かっこを 外した 形は

8 − 3 + 2　　8 + 3 − 2　　8 + 3 + 2

(2) **−5 + (−2) − (+6)** の かっこを 外した 形は

−5 − 2 − 6　　−5 − 2 + 6　　−5 + 2 − 6

(3) **4 − (+7) − (−1)** の かっこを 外した 形は

4 − 7 − 1　　4 − 7 + 1　　4 + 7 + 1

(4) **−2 − (−9) + (−3)** の かっこを 外した 形は

−2 − 9 − 3　　−2 + 9 + 3　　−2 + 9 − 3

大問2 答えを 選ぶ

(1) **−9 + 4 − 3**

2　　−8　　−16

(2) **6 − 2 + 5**

9　　−1　　13

(3) **−3 − 8**

5　　−5　　−11

(4) **12 − 5 − 9**

16　　−2　　2

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加減の まざった 計算 ドリル②

中1／ドリル 項目4 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えを 四角に 書く。−（マイナス）を 省かない。分数は 約分する（小数の 問題は 小数で 答える）。符号を 見て 項に 分けて 計算する。

大問1 3つの 項の 式

(1) $9 - (-4) + (-7)$

(2) $-12 + 5 - 8$

(3) $-7 - 5$

(4) $15 - 6 + 4$

(5) $\frac{1}{2} - (-\frac{1}{3}) + (-1)$

(6) $-3.2 + 1.5 - 0.8$

(7) $-2 - (-5) - 9$

(8) $-10 + 4 - (-3)$

大問2 項が 4つ ある 式・分数・小数

(1) $-5 + (-3) - (-8) + 2$

(2) $12 - (+7) - (-4) - 9$

(3) $6 - 10 + 7 - 12$

(4) $-\frac{1}{4} - (-\frac{1}{2}) + (-\frac{3}{4})$

(5) $-0.7 + 1.2 - 2.5$

(6) $-15 + 8 - (-6) - 4$

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

項に 分けて 計算する ドリル③

中1／ドリル 項目4 ③（逆向き）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

式を 項に 分けて、正の項の 和・負の項の 和・答えを この 順に 四角に 書く。負の 項の 和は −（マイナス）を つけて（−7 の ように）書く。 符号を 見て 項に 分けて 計算する。

大問1 項に 分けて 計算する

(1) **−6 + 11 − 4 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 ［　　］　負の項の 和 ［　　］　答え ［　　］

(2) **5 − 9 − 3 + 2 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 ［　　］　負の項の 和 ［　　］　答え ［　　］

(3) **−12 + 7 + 3 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 ［　　］　負の項の 和 ［　　］　答え ［　　］

(4) **−1 − 8 + 10 − 5 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 ［　　］　負の項の 和 ［　　］　答え ［　　］

(5) **8 − 3 − 9 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 ［　　］　負の項の 和 ［　　］　答え ［　　］

(6) **−5 − 5 + 12 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 ［　　］　負の項の 和 ［　　］　答え ［　　］

(7) **−2 + 6 − 7 + 4 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 ［　　］　負の項の 和 ［　　］　答え ［　　］

(8) **11 − 4 − 9 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 ［　　］　負の項の 和 ［　　］　答え ［　　］

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加減の まざった 式の 答案を 直す ドリル④

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／ドリル 項目4 ④（直す）／目標 12分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・加減の まざった 式の 答案 A〜H を 読み、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこむ。
・四角には、まちがいの 答案なら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 書く。 符号を 見て 項に 分けて 計算する。

大問1 答案を 調べる

A 「7 − (−3) + (−4) = 0」

正しい　まちがい　　正しい答え

B 「−6 + 9 − 5 = −2」

正しい　まちがい　　正しい答え

C 「−9 − 3 = 6」

正しい　まちがい　　正しい答え

D 「11 − 5 + 4 = 2」

正しい　まちがい　　正しい答え

E 「−2 − 7 + 10 = 1」

正しい　まちがい　　正しい答え

F 「8 − (+3) − (−6) = 11」

正しい　まちがい　　正しい答え

G 「4 − 9 + 2 = −3」

正しい　まちがい　　正しい答え

H 「−4 − (−6) − 8 = −18」

正しい　まちがい　　正しい答え

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加減の まざった 式 ドリル⑤

中1／ドリル 項目4 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿ /25

・全部で 25点・15分。答えは 四角に、大問4の 説明は、自分の ことばで 枠に 書く。○で かこむ 問題は 1つ かこむ。−（マイナス）を 省かない。 符号を 見て 項に 分けて 計算する。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 選ぶ

各2点（6点）

(1) **−7 − (−3) + (−4) の かっこを 外した 形は**

−7 − 3 − 4　　−7 + 3 + 4　　−7 + 3 − 4

(2) **14 − 6 + 5**

13　　3　　25

(3) **−8 − 7**

15　　−15　　−1

大問2 計算

各3点（9点）

(1) $-\frac{3}{4}+\frac{1}{2}-\frac{1}{4}$

(2) **−6 − 9 + 12**

(3) **20 − 7 + (−15)**

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) **「12 − 5 + 3 = 4」**

正しい　　まちがい

正しい答え

(2) **「−7 + 2 − 6 = −11」**

正しい　　まちがい

正しい答え

大問4 説明

6点

−6 − 4 を 計算する とき、「項」の 語を 使って、先頭の − の あつかい方も ふくめて 説明しなさい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

加減の まざった 式【こたえ】

中1／解き方プリント 項目4／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① かっこを 外す +(+a) → +a、+(−a) → −a、−(+a) → −a、−(−a) → +a

きまり② かっこの ない 式は 項に 分ける。先頭の − も 項の 符号。左から 順に 計算する

れい 5 − (−3) = 5 + 3 = 8。−2 − 4 = (−2) + (−4) = −6（項は −2 と −4）

○ 9 − 3 + 2 = 6 + 2 = 8　　× 9 − 3 + 2 = 9 − 5 = 4

大問1 式を 計算する

(1) **7 − (−2) + (−5)** → **4**

(2) **−8 + 3 − 6** → **−11**

(3) **−4 − 6** → **−10**

(4) **10 − 4 + 3** → **9**

大問2 かっこを 外す

(1) **6 − (+2) − (−5) の かっこを 外した 形は**

6 − 2 − 5　　6 − 2 + 5　　6 + 2 + 5

(2) **−3 + (−4) − (+1) の かっこを 外した 形は**

−3 − 4 − 1　　−3 + 4 − 1　　−3 − 4 + 1

大問3 答案を 調べて 直す

(1) **「−6 − 4 = 2」**

正しい　　まちがい

正しい答え **−10**

(2) **「9 − 4 + 3 = 8」**

正しい　　まちがい

正しい答え **同じ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 7 + 2 − 5 = 4。(2) 項は −8, +3, −6 で −11。(3) 先頭の − を 落として 4 − 6 = −2 に しない（正しくは −10）。(4) 左から 順に 6 + 3 = 9（後ろを まとめて ひくと 3 で ×）。

大問2 (1) −(+2) → −2、−(−5) → +5 で 6 − 2 + 5。(2) +(−4) → −4、−(+1) → −1 で −3 − 4 − 1。

大問3 (1) は 先頭の − を 落として 6 − 4 = 2 と している（正しくは −10）。(2) は 9 − 4 + 3 = 5 + 3 = 8 で 正しい（「同じ」）。

かっこの 外し方を 選ぶ ドリル①【こたえ】

中1／ドリル 項目4 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 かっこを 外す

(1) **8 − (−3) + (+2) の かっこを 外した 形は**

8 − 3 + 2　　8 + 3 − 2　　**8 + 3 + 2**

(2) **−5 + (−2) − (+6) の かっこを 外した 形は**

−5 − 2 − 6　　−5 − 2 + 6　　−5 + 2 − 6

(3) **4 − (+7) − (−1) の かっこを 外した 形は**

4 − 7 − 1　　**4 − 7 + 1**　　4 + 7 + 1

(4) **−2 − (−9) + (−3) の かっこを 外した 形は**

−2 − 9 − 3　　−2 + 9 + 3　　**−2 + 9 − 3**

大問2 答えを 選ぶ

(1) **−9 + 4 − 3**

2　　**−8**　　−16

(2) **6 − 2 + 5**

9　　−1　　13

(3) **−3 − 8**

5　　−5　　**−11**

(4) **12 − 5 − 9**

16　　**−2**　　2

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) −(−3) → +3、+(+2) → +2。(2) +(−2) → −2、−(+6) → −6。(3) −(+7) → −7、−(−1) → +1。(4) −(−9) → +9、+(−3) → −3。

大問2 (1) −9 + 4 − 3 = −8、(2) 6 − 2 + 5 = 9（左から）、(3) 先頭の − を 落とさず −11、(4) 12 − 5 − 9 = −2。

いちごドリル プリント

加減の まざった 計算 ドリル②【こたえ】

中1／ドリル 項目4 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 3つの 項の 式

(1) $9-(-4)+(-7)$ → **6**

(2) $-12+5-8$ → **−15**

(3) $-7-5$ → **−12**

(4) $15-6+4$ → **13**

(5) $\frac{1}{2}-(-\frac{1}{3})+(-1)$ → **$-\frac{1}{6}$**

(6) $-3.2+1.5-0.8$ → **−2.5**

(7) $-2-(-5)-9$ → **−6**

(8) $-10+4-(-3)$ → **−3**

大問2 項が 4つ ある 式・分数・小数

(1) $-5+(-3)-(-8)+2$ → **2**

(2) $12-(+7)-(-4)-9$ → **0**

(3) $6-10+7-12$ → **−9**

(4) $-\frac{1}{4}-(-\frac{1}{2})+(-\frac{3}{4})$ → **$-\frac{1}{2}$**

(5) $-0.7+1.2-2.5$ → **−2**

(6) $-15+8-(-6)-4$ → **−5**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) $9+4-7=6$。(2) $-12+5-8=-15$。(3) -12。(4) 左から 順に $9+4=13$。(5) $\frac{1}{2}+\frac{1}{3}-1=-\frac{1}{6}$。

(6) $-3.2+1.5-0.8=-2.5$。(7) $-2+5-9=-6$。(8) $-10+4+3=-3$。

大問2 (1) $-5-3+8+2=2$。(2) $12-7+4-9=0$。(3) $6-10+7-12=-9$。(4) $-\frac{1}{4}+\frac{1}{2}-\frac{3}{4}=-\frac{1}{2}$。(5) -2。(6) $-15+8+6-4=-5$。

分数の 答えは 上下でも 斜め線でも ○（約分してあること）。＋ は 省いても ○。

いちごドリル プリント

項に 分けて 計算する ドリル③【こたえ】

中1／ドリル 項目4 ③（逆向き）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 項に 分けて 計算する

(1) **−6 + 11 − 4 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 **11** 負の項の 和 **−10** 答え **1**

(2) **5 − 9 − 3 + 2 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 **7** 負の項の 和 **−12** 答え **−5**

(3) **−12 + 7 + 3 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 **10** 負の項の 和 **−12** 答え **−2**

(4) **−1 − 8 + 10 − 5 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 **10** 負の項の 和 **−14** 答え **−4**

(5) **8 − 3 − 9 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 **8** 負の項の 和 **−12** 答え **−4**

(6) **−5 − 5 + 12 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 **12** 負の項の 和 **−10** 答え **2**

(7) **−2 + 6 − 7 + 4 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 **10** 負の項の 和 **−9** 答え **1**

(8) **11 − 4 − 9 を 正の項・負の項に 分ける**

正の項の 和 **11** 負の項の 和 **−13** 答え **−2**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

(1) 正の項 11、負の項 −6 と −4 で −10、答え 1。(2) 正の項 5 と 2 で 7、負の項 −9 と −3 で −12、答え −5。

(3) 先頭の −12 も 負の項。正の項 10、負の項 −12、答え −2。(4) 正の項 10、負の項 −14、答え −4。

(5) 正 8・負 −12・答え −4。(6) 正 12・負 −10・答え 2。(7) 正 10・負 −9・答え 1。(8) 正 11・負 −13・答え −2。

項は 符号を 含めて 読む（−9 は 負の項）。負の項の 和は −（マイナス）つきで 書く。

加減の まざった 式の 答案を 直す ドリル④【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／ドリル 項目4 ④（直す）／目標 12分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 答案を 調べる

A 「7 − (−3) + (−4) = 0」

正しい / **まちがい**

正しい答え **6**

B 「−6 + 9 − 5 = −2」

正しい / まちがい

正しい答え **同じ**

C 「−9 − 3 = 6」

正しい / **まちがい**

正しい答え **−12**

D 「11 − 5 + 4 = 2」

正しい / **まちがい**

正しい答え **10**

E 「−2 − 7 + 10 = 1」

正しい / まちがい

正しい答え **同じ**

F 「8 − (+3) − (−6) = 11」

正しい / まちがい

正しい答え **同じ**

G 「4 − 9 + 2 = −3」

正しい / まちがい

正しい答え **同じ**

H 「−4 − (−6) − 8 = −18」

正しい / **まちがい**

正しい答え **−6**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

A は −(−3) を −3 と 写している（正しくは 7 + 3 − 4 = 6）。B は −6 + 9 − 5 = −2 で 正しい。C は 先頭の − を 落として 9 − 3 = 6 と している（正しくは −12）。

D は 11 − (5 + 4) と している（正しくは 左から 6 + 4 = 10）。E は −2 − 7 + 10 = 1 で 正しい。F は 8 − 3 + 6 = 11 で 正しい。

G は 4 − 9 + 2 = −5 + 2 = −3 で 正しい。H は −(−6) を −6 と 写している（正しくは −4 + 6 − 8 = −6）。

加減の まざった 式 ドリル⑤【こたえ】

中1／ドリル 項目4 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /25

大問1 選ぶ

各2点（6点）

(1) **−7 − (−3) + (−4) の かっこを 外した 形は**

−7 − 3 − 4　　−7 + 3 + 4　　**−7 + 3 − 4**

(2) **14 − 6 + 5**

13　　3　　25

(3) **−8 − 7**

15　　**−15**　　−1

大問2 計算

各3点（9点）

(1) $-\frac{3}{4}+\frac{1}{2}-\frac{1}{4}$ → **$-\frac{1}{2}$**

(2) **−6 − 9 + 12** → **−3**

(3) **20 − 7 + (−15)** → **−2**

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) **「12 − 5 + 3 = 4」**

正しい　　**まちがい**

正しい答え **10**

(2) **「−7 + 2 − 6 = −11」**

正しい　　まちがい

正しい答え **同じ**

大問4 説明

6点

−6 − 4 を 計算する とき、「項」の 語を 使って、先頭の − の あつかい方も ふくめて 説明しなさい。

−6 − 4 の 項は −6 と −4（先頭の − も 項の 符号）。
同じ 符号の 和なので 絶対値の 和 6 + 4 = 10 に − を つけて −10。
（2点：項を 符号つきで 読めている（−6 と −4）／2点：同じ 符号の 和なので 絶対値の 和 10／2点：− を つけて 答え −10）

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1(1) −(−3) → +3、+(−4) → −4 で −7 + 3 − 4。1(2) は 13。1(3) は −15。

2(1) は $-\frac{3}{4}+\frac{2}{4}-\frac{1}{4}=-\frac{2}{4}=-\frac{1}{2}$。2(2) は −3。2(3) は −2。

大問3(1) は 12 − (5 + 3) と している（正しくは 10）。(2) は −7 + 2 − 6 = −11 で 正しい（「同じ」）。

大問4 は 項を 符号つきで 読めている（先頭の − も 項の 符号）・絶対値の 和・− を つけた 答え の 3つで 採点（各2点）。

別解の 扱い：分数は 上下でも 斜め線でも ○（約分してあること）。小数も ○。+ と 単位は なくても ○。

いちごドリル プリント